

平成24年5月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年4月6日  
上場取引所 大

上場会社名 前田金属工業株式会社  
コード番号 5967 URL <http://www.tonetool.co.jp/>  
代表者 (役職名)取締役社長 (氏名)佐藤憲史  
問合せ先責任者 (役職名)管理部長 (氏名)井上昌良  
四半期報告書提出予定日 平成24年4月11日  
配当支払開始予定日 —  
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
四半期決算説明会開催の有無 : 無

(TEL) 06-6976-5561

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年5月期第3四半期の連結業績(平成23年6月1日～平成24年2月29日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年5月期第3四半期	2,674	16.7	222	107.6	242	86.0	156	269.0
23年5月期第3四半期	2,290	12.5	107	—	130	—	42	—

(注) 包括利益 24年5月期第3四半期 270百万円(164.9%) 23年5月期第3四半期 102百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益	
	円	銭	円	銭
24年5月期第3四半期	15	35	—	—
23年5月期第3四半期	4	33	—	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年5月期第3四半期	5,071	—	1,817	—	35.8	—
23年5月期	4,679	—	1,628	—	34.8	—

(参考) 自己資本 24年5月期第3四半期 1,817百万円 23年5月期 1,628百万円

2. 配当の状況

	年間配当金					
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計	
	円	銭	円	銭	円	銭
23年5月期	—	3.00	—	5.00	8.00	—
24年5月期	—	3.00	—	—	—	—
24年5月期 (予想)	—	—	—	5.00	8.00	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年5月期の連結業績予想(平成23年6月1日～平成24年5月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
通期	3,800	9.1	390	47.9	370	29.2	270	50.2	26	51

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

#### 4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 一社 (社名) 、除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	24年5月期3Q	11,713,000株	23年5月期	11,713,000株
② 期末自己株式数	24年5月期3Q	1,531,116株	23年5月期	1,527,530株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	24年5月期3Q	10,183,632株	23年5月期3Q	9,785,960株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

- ・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- ・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P2「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報 .....	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報 .....	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報 .....	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報 .....	2
2. サマリー情報(その他)に関する事項 .....	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成における特有の会計処理の適用 .....	3
(3) 会計処理の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	3
3. 四半期連結財務諸表 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	7
(3) 継続企業の前提に関する注記 .....	8
(4) セグメント情報 .....	8
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 .....	8
(6) 重要な後発事象 .....	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災の復興が進み、国内景気は緩やかながら持ち直しの動きがみられました。

しかしながら一方では、長期化する円高、株価の低迷、欧州の財政危機による景気後退やタイの水害等の影響により日本経済を取り巻く外部環境は先行き不透明な状況で推移いたしました。

このような経済状況のもと、当社グループは、「ボルト締結分野」においてお客様が求める価値を捉え、スピード感のある製品の開発・提供、技術サポート体制の強化ならびに国内外市場の販路開拓に取り組むとともに、さらに市場深耕を図るための特殊品受注をより一層推進するなど売上高の伸長に懸命な努力をいたしました。

その結果、作業工具類の売上高は、改善の広がりを見せる設備投資等を背景に、16億8千5百万円となりました。機器類の売上高は、引き続き好調な東南アジア向け輸出にも支えられ9億8千8百万円となりました。従いまして当第3四半期連結累計期間における売上高合計は26億7千4百万円（前年同期比16.7%増）となりました。

損益面につきましては、売上高の増加を主因に改善することができ、併せてあらゆる諸経費削減等に鋭意努力した結果、営業利益は2億2千2百万円（前年同期比107.6%増）、経常利益は2億4千2百万円（前年同期比86.0%増）となりました。

しかしながら、保有株式の価格下落による投資有価証券評価損8千3百万円の計上を余儀なくされましたが、四半期純利益は1億5千6百万円（前年同期比269.0%増）の大幅な伸長となりました。

各セグメントの業績を示すと、次のとおりであります。

国内におきましては、作業工具類ならびに機器類の売上に関して一部に緩やかながらも回復基調にありますものの、依然として動きは弱い状況の中、活発なる販売活動を押し進めてまいりました結果、売上高合計は21億2千8百万円（前年同期比17.3%増）となりました。その内訳は、西日本全体が10億1千6百万円（前年同期比19.5%増）、東日本全体が11億1千1百万円（前年同期比15.3%増）であり、前年同期を上回りました。

海外におきましては、長期化する円高や海外経済減速の影響を受け厳しい環境の中ではありますが、東南アジア市場を中心に作業工具類の売上が好調に推移し、機器類における売上も一部に回復の兆しが見受けられ、輸出合計は5億4千5百万円（前年同期比14.7%増）となり、前年同期を上回りました。

## (2) 連結財政状態に関する定性的情報

資産、負債及び純資産の状況

## (資産)

資産合計は50億7千1百万円となり前連結会計年度末に比べ3億9千2百万円増加しました。この主な要因は、投資有価証券の減少2億円等がありましたが、建設仮勘定の増加4億7千3百万円等によるものであります。

## (負債)

負債合計は32億5千4百万円となり前連結会計年度末に比べ2億3百万円増加しました。この主な要因は、短期借入金の減少7千3百万円、従業員退職給与引当金の減少6千6百万円等がありましたが、長期借入金の増加3億2千1百万円等によるものであります。

## (純資産)

純資産合計は18億1千7百万円となり前連結会計年度末に比べ1億8千8百万円増加しました。この主な要因は、その他有価証券差額金の増加1億1千4百万円や四半期純利益の計上等によるものであります。

## (3) 連結業績予想に関する定性的情報

業績予想につきましては、欧州債務問題の再燃による世界経済の減速、円高の長期化等懸念すべき問題も多く、日本経済を取り巻く外部環境は大変厳しく、依然として不透明な状況を呈しておりますが、売上確保、コスト削減に努めてまいり、平成23年12月27日発表の「業績予想の修正に関するお知らせ」と同一で、現在のところ変更はありません。

2. サマリー情報(その他)に関する事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動  
該当事項はありません。
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用  
該当事項はありません。
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年5月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年2月29日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	261,646	245,543
受取手形及び売掛金	1,063,043	973,027
商品及び製品	736,911	721,072
仕掛品	241,226	293,842
原材料及び貯蔵品	235,546	309,025
その他	25,002	21,621
貸倒引当金	△1,290	△3,500
流動資産合計	2,562,086	2,560,633
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	117,331	108,755
機械装置及び運搬具(純額)	86,114	72,794
工具、器具及び備品(純額)	28,718	27,825
土地	740,348	740,348
リース資産(純額)	17,442	13,416
建設仮勘定	17,857	491,473
有形固定資産合計	1,007,811	1,454,613
無形固定資産		
投資その他の資産		
投資有価証券	912,390	712,232
その他	136,967	243,694
貸倒引当金	△750	△6,649
投資その他の資産合計	1,048,608	949,277
固定資産合計	2,117,161	2,510,817
資産合計	4,679,247	5,071,451
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	648,869	590,771
短期借入金	1,308,634	1,235,394
未払法人税等	3,639	1,470
賞与引当金	39,364	23,940
未払金	57,111	100,424
未払費用	33,561	27,385
その他	20,716	31,314
流動負債合計	2,111,896	2,010,700
固定負債		
長期借入金	487,763	808,898
長期未払金	71,907	87,772
リース債務	36,047	66,645
繰延税金負債	43,695	47,320
退職給付引当金	278,359	211,698
資産除去債務	18,624	18,682
その他	2,300	2,300
固定負債合計	938,698	1,243,317
負債合計	3,050,595	3,254,017

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年5月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年2月29日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	605,000	605,000
資本剰余金	163,380	163,380
利益剰余金	1,335,687	1,410,521
自己株式	△402,519	△403,203
株主資本合計	1,701,548	1,775,698
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△72,896	41,734
その他の包括利益累計額合計	△72,896	41,734
純資産合計	1,628,652	1,817,433
負債純資産合計	4,679,247	5,071,451

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成22年6月1日 至平成23年2月28日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成23年6月1日 至平成24年2月29日)
売上高	2,290,535	2,674,005
売上原価	1,428,656	1,678,668
売上総利益	861,878	995,336
販売費及び一般管理費	754,494	772,433
営業利益	107,384	222,903
営業外収益		
受取利息	2,965	938
受取配当金	18,446	15,844
投資有価証券売却益	7,370	7,042
受取賃貸料	—	2,430
その他	8,148	4,478
営業外収益合計	36,930	30,733
営業外費用		
支払利息	9,911	9,711
保険解約損	3,907	—
不動産賃貸原価	—	1,000
その他	171	551
営業外費用合計	13,990	11,262
経常利益	130,324	242,374
特別損失		
投資有価証券評価損	67,300	83,644
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	18,305	—
特別損失合計	85,606	83,644
税金等調整前四半期純利益	44,717	158,729
法人税、住民税及び事業税	2,353	2,419
法人税等調整額	—	—
法人税等合計	2,353	2,419
少数株主損益調整前四半期純利益	42,364	156,309
四半期純利益	42,364	156,309



四半期連結包括利益計算書  
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成22年6月1日 至平成23年2月28日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成23年6月1日 至平成24年2月29日)
少数株主損益調整前四半期純利益	42,364	156,309
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	59,904	114,631
その他の包括利益合計	59,904	114,631
四半期包括利益	102,269	270,940
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	102,269	270,940

## (3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

## (4) セグメント情報等

## 【セグメント情報】

- ① 前第3四半期連結累計期間(自 平成22年6月1日 至 平成23年2月28日)  
報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				その他 (注)1	合計	四半期連結損 益計算書計上 額(注)2
	西日本	東日本	海外	計			
売上高							
外部顧客への売上高	825,192	989,530	475,812	2,290,535	—	2,290,535	2,290,535
セグメント間の 内部売上高又は振替高	25,041	△ 25,041	—	—	—	—	—
計	850,233	964,489	475,812	2,290,535	—	2,290,535	2,290,535
セグメント利益	11,143	36,487	59,753	107,384	—	107,384	107,384

(注) 1 当社には、報告セグメントに含まれない事業セグメントはありません。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

- ② 当第3四半期連結累計期間(自 平成23年6月1日 至 平成24年2月29日)  
報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				その他 (注)1	合計	四半期連結損 益計算書計上 額(注)2
	西日本	東日本	海外	計			
売上高							
外部顧客への売上高	1,002,814	1,125,368	545,821	2,674,005	—	2,674,005	2,674,005
セグメント間の 内部売上高又は振替高	13,573	△13,573	—	—	—	—	—
計	1,016,387	1,111,795	545,821	2,674,005	—	2,674,005	2,674,005
セグメント利益	52,374	67,627	102,901	222,903	—	222,903	222,903

(注) 1 当社には、報告セグメントに含まれない事業セグメントはありません。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

## (5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

## (6) 重要な後発事象

該当事項はありません。